



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月26日

上場会社名 信越ポリマー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7970 URL <https://www.shinpoly.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 義昭
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 平澤 秀明 (TEL) 03(5289)3716
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	55,782	△8.1	4,663	△20.2	4,785	△24.3	3,477	△26.6
2020年3月期第3四半期	60,724	△6.9	5,843	△9.2	6,319	△6.8	4,738	△0.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 2,572百万円(△21.0%) 2020年3月期第3四半期 3,254百万円(△19.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	43.00	42.93
2020年3月期第3四半期	58.39	58.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	106,773	85,673	79.9
2020年3月期	105,378	84,538	80.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 85,357百万円 2020年3月期 84,308百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
2021年3月期	—	9.00	—		
2021年3月期(予想)				11.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期(予想)の期末配当金内訳は、普通配当9円00銭、記念配当2円00銭となります。
 配当予想の修正につきましては、本日(2021年1月26日)公表いたしました「2021年3月期配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	△7.8	5,800	△25.2	6,000	△25.9	4,400	△30.0	54.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期3Q	82,623,376株	2020年3月期	82,623,376株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,727,742株	2020年3月期	1,744,611株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期3Q	80,886,211株	2020年3月期3Q	81,157,079株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、長期化する米中貿易摩擦による影響に加え、新型コロナウイルス感染拡大防止のため各国が実施した渡航禁止や都市封鎖などにより経済活動が大きく停滞しました。その後も新型コロナウイルスの影響の長期化により、回復のペースは緩やかなものに留まっています。米国では都市封鎖解除後に雇用が回復し個人消費も持ち直しました。欧州では生産及び輸出が4月を底に回復基調にありましたが感染拡大を止められず、再び経済活動が停滞しました。アジアでは世界に先駆けて経済活動を再開した中国で経済の回復が持続しました。

日本経済は、緊急事態宣言解除後は個人消費、生産及び輸出とも持ち直しましたが、企業の設備投資が減少するなど本格的な回復までには時間がかかる見通しです。

当社グループ関連の事業環境につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による半導体業界や電子部品業界の需要の落ち込みはほとんどなかったものの、自動車関連分野の需要が低迷し、全体として低調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは新型コロナウイルス感染症対策をとるとともに、国内外において主力製品及び新規事業製品の拡販に注力した営業活動を継続的に展開し、生産・供給体制の拡充を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は557億82百万円（前年同期比8.1%減）、営業利益は46億63百万円（前年同期比20.2%減）、経常利益は47億85百万円（前年同期比24.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億77百万円（前年同期比26.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 電子デバイス事業

当事業では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による自動車業界の需要低迷等により、自動車関連入力デバイスを中心に出荷が低調に推移し、全体として売上げは前年を下回りました。

入力デバイスは、薄型ノートパソコン用タッチパッドの出荷が好調に推移しましたが、主力の自動車向けキースイッチの出荷が振るわず、売上げは低調でした。

ディスプレイ関連デバイスは、液晶接続用コネクタが引き続き低調に推移し、光学用途向け視野角制御フィルム（VCF）の出荷も横ばいで、全体として売上げは落ち込みました。

コンポーネント関連製品は、電子部品検査用コネクタの出荷が順調に推移しましたが、売上げは前年並みとなりました。

この結果、当事業の売上高は127億53百万円（前年同期比15.5%減）、営業利益は2億35百万円（前年同期比81.0%減）となりました。

② 精密成形品事業

当事業では、半導体関連容器やキャリアテープ関連製品の堅調な出荷が続きましたが、全体として売上げは前年並みとなりました。

半導体関連容器は、半導体業界の底堅い需要を背景に300mmウエハー用出荷容器などの出荷が堅調に推移し、売上げを伸ばしました。

OA機器用部品は、レーザープリンター及び複写機用ローラの需要が伸びず、売上げは低調でした。

キャリアテープ関連製品は、スマートフォン用の電子部品需要が好調を維持し、売上げを伸ばしました。

シリコーンゴム成形品は、主力の医療関連製品の出荷が横ばいで、全体として売上げは伸び悩みました。

この結果、当事業の売上高は250億80百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は38億59百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

③ 住環境・生活資材事業

当事業では、塩ビ関連製品の市場環境が非常に厳しい中、価格改定や生産効率化に努め、新規事業製品の拡販を推し進めましたが、食品包装資材や建設資材、自動車関連の素材系製品が需要低迷の影響を受けて、全体として売上げは前年を下回りました。

ラッピングフィルム等包装資材関連製品は、スーパー向けが堅調だった半面、外食産業向けが落ち込み、全体的に出荷が振るわず、売上げは低調でした。

塩ビパイプ関連製品は、市場競争が激しい中、出荷量が確保できず、売上げは前年を下回りました。

機能性コンパウンドは、ロボットケーブル用の出荷低調が続き、自動車用の需要も減速したため、ふるいませんでした。

外装材関連製品は、価格改定、新規取引先への拡販等により秋口まで好調を維持したものの、需要が一段落して、売上げは横ばいでした。

新規事業製品のうち、導電性ポリマーは、スマートフォン部品用途及び自動車用電子部品用途の受注が回復して、売上げが伸びました。

この結果、当事業の売上高は131億56百万円（前年同期比10.1%減）、営業利益は3億66百万円（前年同期比18.7%減）となりました。

④ その他

工事関連では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による需要低迷の影響により、首都圏を中心に商業施設の新築・改装物件、公共施設の内装物件の受注が減少し、全体として、売上げは前年を下回りました。

この結果、その他の売上高は47億90百万円（前年同期比19.4%減）、営業利益は2億1百万円（前年同期比38.9%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月26日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,514	44,785
受取手形及び売掛金	19,250	18,875
電子記録債権	2,870	3,399
商品及び製品	7,086	6,425
仕掛品	1,396	1,423
原材料及び貯蔵品	3,212	3,399
未収入金	1,090	1,382
その他	765	512
貸倒引当金	△511	△589
流動資産合計	77,676	79,614
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,512	8,024
機械装置及び運搬具（純額）	5,137	4,907
土地	6,652	6,619
建設仮勘定	1,503	1,871
その他（純額）	1,774	1,702
有形固定資産合計	23,579	23,126
無形固定資産		
ソフトウェア	74	131
その他	81	25
無形固定資産合計	156	156
投資その他の資産		
投資有価証券	1,874	2,052
繰延税金資産	1,058	811
その他	1,033	1,012
投資その他の資産合計	3,966	3,876
固定資産合計	27,701	27,159
資産合計	105,378	106,773

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,591	10,308
電子記録債務	2,057	2,478
未払金	1,053	1,156
未払法人税等	520	740
未払費用	2,141	2,352
賞与引当金	1,296	879
役員賞与引当金	57	42
その他	1,053	1,278
流動負債合計	18,771	19,236
固定負債		
退職給付に係る負債	1,341	1,150
その他	726	712
固定負債合計	2,068	1,863
負債合計	20,839	21,099
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,635	11,635
資本剰余金	10,718	10,718
利益剰余金	66,259	68,198
自己株式	△1,683	△1,667
株主資本合計	86,930	88,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190	319
為替換算調整勘定	△2,776	△3,819
退職給付に係る調整累計額	△36	△28
その他の包括利益累計額合計	△2,622	△3,528
新株予約権	229	316
純資産合計	84,538	85,673
負債純資産合計	105,378	106,773

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	60,724	55,782
売上原価	41,359	38,374
売上総利益	19,365	17,407
販売費及び一般管理費	13,521	12,744
営業利益	5,843	4,663
営業外収益		
受取利息	278	164
受取保険金	0	122
投資有価証券売却益	181	2
その他	119	90
営業外収益合計	579	379
営業外費用		
支払利息	22	21
為替差損	52	230
固定資産除却損	23	5
その他	4	1
営業外費用合計	102	258
経常利益	6,319	4,785
税金等調整前四半期純利益	6,319	4,785
法人税、住民税及び事業税	1,211	1,113
法人税等調整額	369	194
法人税等合計	1,581	1,307
四半期純利益	4,738	3,477
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,738	3,477

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	4,738	3,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66	128
為替換算調整勘定	△1,425	△1,042
退職給付に係る調整額	8	8
その他の包括利益合計	△1,484	△905
四半期包括利益	3,254	2,572
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,254	2,572

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子デバイス	精密成形品	住環境・ 生活資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,088	25,053	14,637	54,780	5,944	60,724
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,088	25,053	14,637	54,780	5,944	60,724
セグメント利益(営業利益)	1,238	3,823	450	5,512	330	5,843

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子デバイス	精密成形品	住環境・ 生活資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,753	25,080	13,156	50,991	4,790	55,782
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,753	25,080	13,156	50,991	4,790	55,782
セグメント利益(営業利益)	235	3,859	366	4,461	201	4,663

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおります。